



岐阜県政記者クラブ加盟社各位



令和7年10月22日(水) 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
森林文化アカデミー	教務課教務係	山田 丹羽	直通 0575-35-2525 FAX 0575-35-2529
ぎふ森の機械展実行委員会 (岐阜県森林組合連合会業務部)		小池	電話 058-275-4890 FAX 058-275-4899

「日独連携シンポジウム2025」及び 本県初となる「ぎふ森の機械展」を開催します！

森林文化アカデミーでは、ドイツ・ロッテンブルク林業大学と学術活動や人材育成に関する連携覚書を2014年に締結し、これまでに教員や学生の交流など両校の相互利益につながる活動に取り組んでいます。

このたび、ロッテンブルク林業大学のBastian Kaiser学長らを招き、記念講演やトークセッション等を行う「日独連携シンポジウム2025」を下記のとおり開催します。

また、本シンポジウムに併せて、「ぎふ森の機械展」を本県で初めて開催しますので、お知らせします。

記

1 期 間 令和7年10月28日(火)から10月30日(木)まで

※「ぎふ森の機械展」は、令和7年10月28日(火)、10月29日(水)

2 場 所 森林文化アカデミー 森の情報センター(美濃市曾代88) 他

3 内 容 別添チラシ参照

○日独連携シンポジウム2025

<記念講演>

- ・日 時：10月28日(火) 13:30～14:45
- ・内 容：持続可能な森林経営と木造建築
- ・講 師：Bastian Kaiser 氏(ロッテンブルク林業大学 学長)

<トークセッション>

- ・日 時：10月28日(火) 15:00～16:30
- ・内 容：今後の森林・林業・木材産業界が目指す姿とそれを担う人材
- ・登壇者：Bastian Kaiser 氏(ロッテンブルク林業大学 学長)

末松 広行(元農林水産事務次官、森林文化アカデミー特別招聘教授)

飯塚 優子 氏(住友林業株式会社 執行役員、コーポレート本部副本部長)

涌井 史郎(森林文化アカデミー 学長)

松井 匠(森林文化アカデミー 准教授) <モデレーター>

<シンポジウム> ※抜粋

①林業分科会

- ・日 時：10月29日（水）10：00～16：30
- ・内 容：針葉樹高価材生産に向けた将来木施業、将来木施設ワークショップ
- ・講 師：^{セバスティアン} Sebastian Hein 氏（ロッテンブルク林業大学 教授）他

②森林環境教育分科会

- ・日 時：10月29日（水）10：00～16：00
- ・内 容：ドイツ・ユースファーム事例紹介、活動を疑似体験
- ・講 師：^{アンティエ} ^{フィートリッヒ} Antje Fydrich 氏（ユースファーム メーリンゲン職員）他

③木造建築分科会

- ・日 時：10月29日（水）13：30～15：30
- ・内 容：日独の木材活用における発展的連携に向けて
- ・講 師：^{つじ} ^{みつたか} 辻 充孝（森林文化アカデミー教授）
^{こはら} ^{かつひこ} 小原 勝彦（森林文化アカデミー教授）他

<その他>

- ・参加者：130名程度
(森林文化アカデミー学生・教員、岐阜県森林技術開発・普及コンソーシアム会員 他)
- ・主 催：岐阜県立森林文化アカデミー、岐阜県森林技術開発・普及コンソーシアム
- ・問合先：岐阜県立森林文化アカデミー 教務課 (TEL：058-275-4894)

○ぎふ森の機械展

- ・日 時：令和7年10月28日（火）10：00～16：00
29日（水） 9：30～15：00
- ・場 所：岐阜県森林文化アカデミー テクニカルセンターA棟前広場
- ・内 容：高性能林業機械やスマート林業関係機器等の実演展示会
- ・出展者：住友建機販売株式会社、コマツカスタマーサポート株式会社、
日本キャタピラー合同会社 他14社
- ・その他：入場無料
会場内は大型機械の実演があります。必ず係員の指示に従い、安全な位置で
ご覧ください。
- ・主 催：ぎふ森の機械展実行委員会
- ・共 催：岐阜県、岐阜県森林技術開発・普及コンソーシアム
- ・問合先：岐阜県森林組合連合会 (TEL：058-275-4894)

【参考】

【森林文化アカデミー 概要】

2001年、森林資源の豊かな岐阜県美濃市に設立された、県立の専修学校です。自然と人との新しい関わり方を探り、持続可能な循環型社会をつくる人材を育てています。森林・林業、山村活性、木造建築、ものづくり、環境教育などの2年間の専門教育コースのほか、一般の方が対象の生涯学習講座や森林技術者等が対象の短期技術研修なども行っています。

【ロッテンブルク林業大学 概要】

ドイツ南西部に位置するバーデンヴュルテンベルク（BW）州にある林業を学ぶ学校で、BW州内外の森林局・営林署のフォレスター（森林管理官）の養成を中心に、森林から木材市場・環境を含む森林・林業・木材産業全般の人材を育成。現在、森林文化アカデミーとは、林業、森林環境教育、木造建築、野生動物管理の4つのプロジェクトを中心に教員や学生の交流等を実施している。

＜主な連携実績＞

日独林業シンポジウムを2016年にドイツ、2017年に岐阜県で開催。2023年には、ドイツで日独木造建築シンポジウムも開催。また、2020年にロッテンブルク林業大学の教授らと意見を出し合い設計した建物（通称：モリノス）が開所・運営し、昨年は約1万6千人の方に来館頂いている。その他に、学生交流や学術連携、先進事例の情報交換を行っている。

【岐阜県森林技術開発・普及コンソーシアム 概要】

2014年、森林・林業・木材産業に関する会員からの技術的な相談に対応するとともに、産学官連携・海外連携による、共同研究・開発、交流・研修により新たな技術の開発やその普及を図る目的に設立。現在、120者（R7.10.15現在）